

## 市政報告②

### 横浜市の未来を開く！【市会定例会一般質問①】

# 希望ある社会の実現に向けて

横浜市会議員 市来えみこ

9月12日、横浜市会にの3つの支援がありまの方が使える訪問型の費用へ適応していただきた  
初登壇し18項目にわたります。前者2つは特定の方の支援に限られており、  
山中市長に一般質問をいたしました。「  
「全ての方が使える」訪問し、山中市長からは「現在の1日4千円を千五百円にするように、関係各所と調整し年内開始の実現を目指す」との答弁をいただきました。

◆産後母子ケアの「訪問型」の支援は他の2つと比べると割高です。そこで、今年6月に出された国からの助成（1回の利用料に、最大2500円）を、全て



い ち き  
市 来 え み こ  
公明党神奈川県  
本部女性局長

プロフィール  
横浜市泉区生まれ(55歳)  
青山学院大卒業/カルフォルニア州立大学  
大学院言語学部修了/米国パラリーガル  
家族:娘、両親、愛犬  
090-8214-6049  
ichiki.emiko.yokohama@gmail.com

◆市営地下鉄の  
「誰もがいきいきと生涯活躍できるまちづくり」の実現のためには、誰もが行きたい場所に自由に参加できるような活動

交通機関を利用した移動のしやすさが必要です。

特に高齢者や障害のある方にとっては、バリアフリーで使いやすい駅であることが大変重要ですが、市営地下鉄の現状は、トイレがオストメイト対応となっていない駅もあり、和式便器が多く残っているなど、改善すべきと要望。「今年度は、センター南駅でトイレのリニューアルやホームと車両の段差と隙間を縮小する工事を始めます」との答弁をいただきました。



全一般質問は  
上記二次元  
コードから